第 13 講　幕藩体制の動揺と改革
PART3 寛政の改革

Chapter 1　老中首座・将軍補佐松平定信の登場

目標
松平定信の出自について知ろう。
正しいことを言った林子平が処罰されたのはなぜだろう？

1　寛政の改革の性格

松平定信

御三卿**一橋家**出身の **11 代将軍家斉**の
初期治世６年間が〔 1 　　　　　　　　　　〕。
老中首座となった**田安家**出身の〔 2 　　　　　　　　〕が，
厳しく主導した（**1787** ～ 93 年)。
※翌年には将軍補佐を兼任。

①背景→田沼時代以後の国内外の混乱
　A　江戸・大坂など全国 30 余りの主要都市における**天明の打ちこわし（1787 年)**。
　B　ロシア・イギリス・アメリカなど外国船の日本近海への来航

②松平定信の登場
　８代将軍吉宗の孫であり，御三卿筆頭・**田安宗武の子**。田安家当主のみならず
　将軍候補との呼び声も高かったが，老中田沼意次の画策で**白河藩主**の養子となる。
　※引退後は白河楽翁と呼ばれ，随筆『花月草紙』や自伝『宇下人言』を著す。

③性格
　A　復古**理想主義**
　　祖父吉宗を手本に側近政治を廃止。老中・若年寄ら譜代の集団指導制をとる。
　B　**農村の復興**と商業資本の抑圧による財政再建を図る
　　重商主義的な田沼時代に対し重農主義的。内外情勢の変化に対応しようとした。

2　厳しい粛正と商業資本の抑圧

①士風の刷新→旗本・御家人に武芸奨励を命じる
　文武奨励・綱紀粛正。
　※**「世の中に蚊ほどうるさきものはなしぶんぶ〔文武〕というて夜も寝られず」**

②**倹約令**

大名・旗本に指令，庶民生活にも及ぶ。

③**寛政異学の禁**（1790 年）→教学統制と〔3　　　　　　　〕振興が目的

朱子学を**正学**とし，聖堂学問所における異学（＝ほかの儒学）の講義・研究を禁止。

※林家以外の推進役として

寛政の三博士（柴野栗山・尾藤二洲・岡田寒泉〔のち古賀精里〕）を儒官に任命。

※定信が老中罷免後の 1797 年，聖堂学問所を**昌平坂学問所〔昌平黌〕**と改め**官立化**。

④民間に対する**出版統制令**

山東京伝『仕懸文庫』（**洒落本**），

恋川春町『鸚鵡返文武二道』（**黄表紙**）を発禁処分とし，版元の**蔦屋重三郎**も処罰。

⑤〔4　　　　　　　〕の処罰（1792 年）

前年に刊行された『〔5　　　　　　　　　〕』の版木を没収，蟄居を命じる。

※林子平は高山彦九郎・蒲生君平とともに“寛政の三奇人”とされ，

『**三国通覧図説**』の著者としても有名。

⑥海防の強化と貿易の縮小

伊豆国・相模国の海岸巡視を開始。

また，江戸湾と蝦夷地の海防強化を諸藩に命じた。

※1789 年のアイヌによるクナシリ・メナシの蜂起や，

1792 年のロシア人ラクスマンの根室来航を契機とする。

⑦風俗取締り

湯屋における男女混浴の禁止，農村における芝居の禁止。

⑧商業資本の抑圧

A　年貢確保のため農村における商品作物栽培を抑制

B　鉄座・真鍮座・朝鮮人参座などの解散

C　〔6　　　　　　　〕（1789 年）→改革の実行者としての**旗本・御家人の救済策**

札差〔蔵宿〕に対する**6 年以前の借金を帳消し**。5 年以内の借金は低利で年賦返済。

※以後の資金のために貸金会所を設け，札差や旗本・御家人に低利貸付を行った。

山東京伝

まとめ

松平定信は御三卿筆頭の家柄だが，白河藩主となっていた。

林子平は自著を勝手に出版し，人心を惑わしたとされた。

Chapter 2　理想主義的な改革・江戸時代中期の藩政改革

目標
松平定信が理想主義といわれるのはなぜだろう？
江戸中期の藩政改革の特徴は何だろう？

1　農村・都市政策と改革の結果

①**農村復興策**→天明の飢饉（1782 ～ 87 年）後の復興策

農村への公金貸付，助郷役の軽減，不良代官の粛清など。

A　［1　　　　］**の制**（1789 年）

備荒貯蓄のため，大名に 1 万石につき 50 石の囲米を命じる。

☆常平倉・**社倉**・**義倉**の三倉も整備した。

B　**旧里帰農令**（1790 年）・百姓の出稼ぎ制限

正業をもたない江戸在住者に対し，資金を与え帰村・帰農を奨励。

※農村人口の確保と都市人口の抑制を目的としたが，完全な失敗に終わった。

②**都市政策**→天明の打ちこわし（1787 年）後の再建策

物価引き下げ令を発布。また，両替商を中心とする 10 名の豪商を

勘定所御用達として登用，米価調節や江戸町会所の運営に協力させる。

A　［2　　　　　　　］（1790 年）→江戸の治安維持政策

火付盗賊改長谷川平蔵の提案で，江戸の**石川島**付近に設置。

無宿人などの強制収容･職業訓練にあてる。また，同時に江戸の人別改めを強化した。

B　**七分積金〔七分金積立〕**（1791 年）→江戸の治安維持政策

江戸町入用の節約分の 7 割を積み立て江戸町会所で運用，

飢饉・災害時の貧民救済や下層町人への低利金融にあてる。幕府も 2 万両を補助。

③結果

A　**幕政の一時的緊張**

B　諸勢力の反発

特に大奥や都市民衆から，厳しい統制・倹約の強要に対する不満が増大。

「どこまでもかゆき所に行き届く　徳有る君の孫の手なれば」

「白河の清きに魚の住みかねて　もとの濁りの田沼恋しき」

C　独りよがりの精神論に留まり効果が出る前に失脚

D 〔3 〕（1789 ～ **93年**）

光格天皇

1779年の後桃園天皇の急死後，閑院宮家から迎えられていた〔4 〕と松平定信との対立。実父である閑院宮典仁親王への「太上天皇」尊号宣下要請を定信が頑なに拒否，武家伝奏を処分したことから朝幕関係が悪化。

※11代家斉の父，一橋治済が「大御所」となることにも反対した定信は，将軍とも対立し，わずか6年で失脚した。

※この事件を契機に朝幕間の協調関係は崩れ，天皇の権威が浮上し始めた。

2 江戸中期の藩政改革

財政難の克服と藩権力の高揚により百姓一揆の対策とする。

①施策

A 農村の復興と新田開発の推進（営農資金の援助など）→いわゆる“お救い政策”

B 特産物生産と**専売制**の実施

国産会所〔国産方・物産方〕を設け，領内の産物を**国産品**に指定し専売業務を行う。

※藩が集荷・販売を独占し商業上の利益を得ようとしたが，厳しい流通統制が生産者の利益を阻害したため，しばしば専売制反対の一揆が起こった。

②藩政改革の例→**「名君」自ら改革**

A **細川重賢** **（熊本藩）**→外様

櫨栽培の奨励と蠟の専売，**藩校時習館**や医学校再春館の設立など。

B 〔5 〕**〔鷹山〕**（米沢藩）→外様

米沢織などの殖産興業，厳格な倹約奨励，**藩校興譲館**の設立など。

※「**為せば成る**　為さねばならぬ何事も　成らぬは人の為さぬなりけり」

C **佐竹義和** **（秋田藩）**→外様

勧農政策・殖産興業政策，**藩校明徳館**の設立など。

D 松平治郷〔不昧〕（松江藩）→親藩

茶人としても有名。殖産興業政策にめざましい効果をあげる。

まとめ
短期間の中，精神論と農村重視の傾向で，寛政の改革は理想主義過ぎた。
江戸時代中期には「名君」自ら藩政改革にあたった。

第 13 講　PART 3　確認問題

1　寛政の改革が行われたときの 11 代将軍はだれか。

① 徳川家斉　② 徳川家重
③ 徳川家慶　④ 徳川家治

2　老中首座となった松平定信は何家の出身か。

① 清水家　② 林家
③ 一橋家　④ 田安家

3　寛政の改革における寛政異学の禁で，正学とされたのはどれか。

① 陽明学　② 古学
③ 聖学　④ 朱子学

4　寛政の改革における出版統制令で，
発禁処分となった洒落本『仕懸文庫』を著したのはだれか。

① 林子平　② 恋川春町
③ 山東京伝　④ 蔦屋重三郎

5　寛政の改革における都市政策のうち，貧民救済や低利金融を目的としたものはどれか。

① 囲米の制　② 七分積金
③ 旧里帰農令　④ 棄捐令

6 尊号一件で松平定信と対立した天皇はだれか。

① 光格天皇　② 後陽成天皇
③ 後桃園天皇　④ 孝明天皇

7 米沢藩の藩校はどれか。

① 再春館　② 興譲館
③ 明徳館　④ 時習館

8 寛政期に藩政改革を行い，成果をあげた秋田藩の名君はだれか。

① 上杉治憲　② 佐竹義和
③ 細川重賢　④ 松平治郷

第13講　PART 3　確認問題 解答

1 解答：①　②の徳川家重は 9 代将軍，③の徳川家慶は 12 代将軍，④の徳川家治は 10 代将軍。

2 解答：④　**松平定信**は，８代将軍吉宗の孫で，御三卿筆頭・**田安宗武**の子。

3 解答：④　**寛政異学の禁**は，教学統制と**朱子学**の振興を目的として行われた。

4 解答：③　①の**林子平**は“寛政の三奇人”の一人で，『海国兵談』『三国通覧図説』を著した。②の**恋川春町**は『鸚鵡返文武二道』を著し，④の蔦屋重三郎はその版元。

5 解答：②　**七分積金〔七分金積立〕**は，江戸町入用の節約分の７割を積み立て江戸町会所で運用し，飢饉・災害時の貧民救済や下層町人への低利金融にあてるもの。①の**囲米の制**と③の**旧里帰農令**は農村復興策。

6 解答：①　**尊号一件**は，**光格天皇**が行った，実父である閑院宮典仁親王への「太上天皇」尊号宣下要請を松平定信が頑なに拒否し，武家伝奏を処分したことから朝幕関係が悪化した事件。

7 解答：②　①の再春館は熊本藩の医学校。③の**明徳館**は秋田藩，④の**時習館**は熊本藩の藩校。

8 解答：②　①の**上杉治憲〔鷹山〕**は米沢藩，③の**細川重賢**は熊本藩，④の松平治郷は松江藩の名君。